時事新報は一年三百六十五日一日も休刊無し

時事新報

第二千八百二十二號
明治廿三年十月廿九日　水曜日
舊暦庚寅九月十六日（癸未）
日　出午前六時一分　入午後四時四十八分
月　出午後四時四十九分　入午前六時五十六分
滿潮　午前九時十分　午後十時十分
（西暦一千八百九十年）

時事新報定價

時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セス其代價遞送料廣告料ハ左ノ如シ

一枚二錢○一箇月前金五十錢○三箇月前金一圓五十錢○六箇月前金三圓○一箇年前金六圓

○時事新報社ヨリ直接ニ郵便ニテ遞送スルモノニ限リ右定價ノ外ニ一箇月十五錢ノ遞送料ヲ申受ク

時事新報廣告料前金

一行五號活字廿四字詰	一日限	二日以上六日迄	七日以上
一行ニ付	十二錢	十一錢	十錢五厘

月曜日幷に大祭祝日の翌日等他新聞紙の休刊日に限り時事新報配達の求めに應ず此場合には新報代價一箇月前金八錢にして地方に郵送する分は此外に郵便の實費を申受く可し

時事新報

政略公示の手段

民は之に由らしむ可し之を知らしむ可らずとは昔しの政治法にして今の政治は民に知らしめ先づ其心服贊成を得て然る後之れに由らしめざる可らず即ち時の當局者は豫め政治の節書を定め夫れ〳〵便宜の手段を以て之を一般公衆に示し精粗巧拙公評に任せて結局重立ちたる國民中多數の甘心を得ざる可らず英國を始め西洋立憲政治國に於て外交、軍務、理財、敎育、夫れ〳〵受持の部門に因り總理大臣は申すに及ばず時の内閣員に列するものが時々その政略を公示して一方には民の疑惑を絶ち一方には事の適否を問ひ外交機密等を除くの外、國政上に秘密包藏の寡少なるは成る可く一般國民をして之を知り之に由らしむるの趣向なる可し今や我日本國にては立憲政體を創設して第一國會を開場するも僅々二三旬の間に在り内閣諸氏が公衆に對して其政略を公示するは此際に於て最も必要の事ならんと雖も扨て其之を公示するの手段は如何、日本の國務大臣は貴族衆議兩院に出入して共議員の質問に答へ兼ねて又その所見を陳述するの特權を有すれども國會議場の討論は自から一種の儀式にして言葉も何となく角立ち禮服を着して表坐敷に議論するが如き趣あきを得ず左れば西洋諸國にて朝野有名の政治家は國會議場に現はれて政略を公示するの外に政黨會合の場所は勿論、社會各種の宴席に於て往々之を發露するを例とし或る政治家が所見を述ぶるに國會外の場所を以てすれば其所見を駁論する者も亦國會外に於てして府知事の宴會、工藝院の年會、全國商業會議所員の集合など往々政略披露の場所と爲るは我輩の毎度見聞したる所なり今同一の事柄にても表座敷にては何となく角立ちて言ふに憚りある者にして之を奥の間に語るときは啻に耳に障らざるのみか充分その事情を盡くして意衷相通ずるの妙あるが如き人間交際の間柄に有り勝ちの事にして獨り政治に止まらず何事にても儀式風を避け裏面の打ち解けたる處にて其情意を通せんとするは西洋交際家の秘訣なるが如し現に故岩倉大臣が歐米回覽大使として墺地利國に赴きたる時、その陸軍大臣に向て維也納府の武庫一覽を請ひたることあり大臣は儀式上之を拒まれしかども一日操練の實地にて大使の一行と邂逅し互に打ち解けて談話する中、武庫一覽の事は何卒思ひ止まられたしとの言に大使も直に其意を察し雙方感情を害せずして事圓滑に相濟みたりと云ふ即ち表に應對せずして奥に事情を通ずる者にして彼の四角張りたる政治論の如きも春風滿座の中にて演ふれば其角自から圓くあり嘲弄も奇警と變じ罵詈も滑稽と化し鴟梟梅花の間にて啼けば其聲愛嬌を帶ぶると一般、客觀的の變化に因り人に對する感觸に寛猛の別を生ずるは亦是れ自然の勢ありと云ふ可し即ち英國などに於て國務大臣たる者は上下兩院の一に於て即身議員たる者にして議院に政略を公示するに萬端便宜の機會ある可しと雖も「抑も」と云ひ「蓋し」と云ひ故事來歷より說き起して推測的に事實的に充分政治上の意見を述べ長時間に涉る演說を五人も六人も繼續すれば國會議院は間斷なき一種の討論場と化して議事に時間を費すのみならず兩々相對して論駁を爲すと餘りに激烈なるときは黨と黨との爭論は人と人との嫉惡と爲りて反對政治家の交際上に圓滑を欠くの恐れありとて例年議院開會前には此處の集合、彼處の宴席、在朝在野の政治家にして意見を開陳する者多く其意見は新聞紙上に出でゝ社會一般の評判と爲り他日國會議場にて同問題を討論する頃には雙方の論旨も既に盡きて匆々議決の運びに至り諸院の事務も由て以て頗る簡略に歸するものなりと云ふ然るに今我日本國にては第一國會の開期に迫りて政治上の問題は山の如く朝野情實の通せざるが爲め或は瑣小の部分に迄說明を要する者多からざるを得ず殊に我國務大臣中には貴族衆議の兩院中に議席を有せざる者もあれば旁々その政略を公示するに國會議院のみを以てせず社會公共の集會に於て隨時所見を披露することゝ爲し政治上の大問題を出さんとせば世上に向て先づ南山陰々の響あるを示し徒に人の不意を襲ふて晴天落雷の勢を呈せざらんこと政治社會の爲めに謀りて我輩の希望する所なり今や開場時期の迫ると同時に天長節を始め追々宴會集合の場合も多く所謂東京季節に入る可きが故に在朝在野の政治家共に國會議場に入るに先ち成る可く虚心平氣を以て社會公共の宴席に其持論を開陳し交際融和の中に於て先づ六箇敷き政治論の鹽梅を調和し國會議院を以て長々しき討論の稽古場と爲さゝらんことを我國政治家たる者の差向き覺悟す可きものならんのみ

官報

○第二豫備金より　去る廿六日の本欄に掲げたる第二豫備支出の項金額の下「第二豫備ヨリ」の七字を脱すと昨日の官報に是正せり

○農商務省令第十五號

明治十一年（一月）内務省甲第一號布達紅茶製方傳習規則ヲ廢ス

明治二十三年十月二十八日　農商務大臣陸奥宗光

○内務省告示第三十八號

北海道廳管下函館ニ於テハ本年（七月）當省告示第二十二號及本年（八月）告示第二十九號長崎縣下長崎港神奈川縣下横濱港兵庫縣下神戸港ヨリ來ル船舶ニ對シ明治十五年（六月）第三十一號布告虎列剌病流行地方ヨリ來ル船舶檢查規則施行ヲ停止ス

明治二十三年十月二十八日　内務大臣伯爵西郷從道

○外國米輸入報　大藏省關稅局ニ於テ調査セル第一週間（自十月十九日至同月二十五日）外國米輸入額ハ左ノ如シ（大藏省）

種類	大阪	神戸	合計
租	[illegible]	四五九	一二七[illegible]

雑報

○金融果して繁忙の兆あるか　府下の金融は先般の小恐慌以來全く緩却して横濱生絲市場は二萬六七千梱の在荷あるも一向頓着なく至極平穩無事なりしに昨今に至り各地方とも新穀の積出に通貨の運轉漸く劇しく地方の購買力も米價の高直に連れ次第に增加の傾きを顯し昨今弗々商品の動き付きたれば生絲の不捌け等と相合して一般の金融に差響を生じたるものか日本銀行にて利子の引上げ以來諸銀行とも貸出しを控へたる趣あり殊に大坂の如きは十日前後より俄かに逐塞して融通の圓滑を欠く處あるより府下の金融も日一日と引締め一方に傾き株式市場の四五日前より頻りに不振の市況を顯すに至りたるは全く之が爲めなるべしとて今後の逼迫を氣遣ひ居るものありと云ふ然るに金融果して引締まりたるかを疑ふものは曰く此程日本銀行が金利を高めたるより府下の諸銀行も一寸貸出を止めて融通の澁りたる如き觀ありしも其内幕に立入るときは諸銀行とも矢張遊金多くして借手の俄かに增加したる形跡あるにあらず又日本銀行が金利引上の必要を感じたるも自然の必要に迫られしにはあらずして重もに生絲市場の注意を促さんが爲めなりと聞く左れば日本銀行も金融の繁忙を認めざるもの〳〵如く諸銀行も實際手許金に不足を感せざるに近日の小變を起したるは全く風聲鶴唳に驚かされたるにはあらざるか現に角諸銀行の庫中に遊金多きは事實なるが如しと云ふものあり何れが金融社會の眞相なるべきやは知るべからざるも此際今後の成行に就ては充分の注意を要する處なるべしとなり

○軍艦比叡金剛　此程長崎を發して土國に向ひたる比叡金剛の兩艦は前後相尋いで香港に到着し去る二十五日同港を拔錨して新嘉坡に向ひたり

○靜岡縣廳の模様　地方官々制の改正ありしも靜岡縣にては格別の變動もなく渡邊書記官岐阜へ轉任し參事官一名赴任し會計課[illegible]小泉武議氏免官となりたる位にて他は頗る穩かなり目下同縣の判任官現在數は屬五十八人警部四十五人監獄書記看守長十七人以上合計百二十人なるが假りに官制の總計に依りて一縣の定數を百三十六人とすれば尙ほ十六人の餘地を存するのみならず同縣の判任官は大抵三等以下の人々なれば此上技師若しくは技手を增員するも差支なきが如し又靜岡監獄も吏員の增減なく署内に庶務、守警、用度、工業の四課及び内事掛、外事掛を置き諸務分擔の順序を正整せり警察本部幷に警察署も任免の沙汰絶てなく今迄の警部補が警部となりたるまでなりと靜岡よりの通信

○靜岡縣進歩黨組織の計畫　靜岡縣に於ける自由改進兩派の有志者は相合して進歩黨を組織せんと目下其計畫中あるが來る[illegible]月十六日を期し大懇親會を靜岡に開く筈ありと

○町會の紛議尙ほ未だ落着せず　屢々本紙に記したる靜岡縣遠江國濱松町會の紛議は其後尙ほ未だ落着に到らず町長を始め助役の辭職したるを以て殆んど自治機關の運轉を止めたる姿なれば郡長の心配一と方ならず當分の内元郡書記たりし吉川義貞氏を擧げて同町の監督官となし町政を處理せしめては如何との伺を出したるも縣知事は穩當の處置にあらざれば町會の意に任かすべしとて其議を容れざりしなどの噂もありしが結局紛紜の絶ゆるは何れの時なるか今日の有樣にては町民の迷惑と申すより外なしと云々と同地よりの報

○大分大同會の組織　過般
中央大同倶樂部は終に解散
に於る大同派の團體中には
するものも少なからざる由
自由黨の大會ありたる後大
首唱して同地方の有志者
藤田鶴雄、小出展治、菊地
氏が發起者となり去る二十
大同會なるものを組織す
に大分倶樂部を置き縣下
地方團體の基礎を固め佐
自由黨を組織する計畫な

○秋田市區擴張の協議
實施の機を幸ひ市區擴張
云ふを聞くに從來の儘に
ことと出來がたきに付市區
に稅源を求めて自治獨立
法を取らざるべからずと
民の堪えざる所あるのみ
ゆゑ今日の場合市區擴張
右に付き篤と協議を遂げ
考なりと云ふ

○大津に於ける市制派非
に係る市制施行のことに
せしが今亦聞く所によれ
とするものもありて既に
市制の不可なる所以を町
滋賀縣知事の仲裁にて
にて再調を爲す間非市制
りしと云ふ

○瀑布の最大なるもの
ことあれはイザ知らず合
は米國カリフォルニヤ州
百五十英尺あり之を第一
のオルコの灘とす雄二
第三を近頃新に發見せし
の瀑布とす三條に分れて
此瀑布は長さこそ前の二
及ばざれども惜むべきは
くに甚だ困難ある由偖其
佛國の境に横はるピレ
四百英尺ありといふ

○東京靜岡のマッチ業
とあり大坂神戸東京等と
一百萬圓以上に達し現に
に於てすら昨二十二年は
出し日々共輸出高を增加
者は營業上種々打合の必
下濱町の同事務所に集合
來同組合は大坂兵庫の同
出を計畫せんとの打合を
試補蘆粱六郎氏臨席して
に關して丁寧なる談話あ

○シコの大漁舖の不漁
漁にして最初は一鑵四錢
錦五厘に過ぎず之に引換
岸に於てすら品切れにて